

2020(令和2)年度 神戸県民センター主要施策

目次

1	2020(令和2)年度神戸県民センター主要施策の概要	1
2	主要施策個票	
○	(新)「ミュージアムロード&HAT」アートプロジェクト	2
	・現代アート作品の設置による一大アートゾーンの形成	
	・アート作品展示やマルシェ等による街角芸術祭の開催	
○	(新)六甲山ツーリズム推進プロジェクト	3
	・ビジターセンター自然体験シアターを活用した六甲山の魅力発信	
	・六甲山ヒルクライム大会(仮称)開催に向けた調査・検討	
○	(新)神戸西部3都(新開地・兵庫津・新長田)の魅力発信	4
	・見所ガイドマップの作成、1dayウォークイベントの開催	
○	(拡)神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出	5
	・女性向け落語体験、外国人向け日本文化体験プログラムの実施	
○	(新)行政と地域の連携による新長田のまちの活性化	6
	・合同庁舎開設1周年記念イベントの開催、商店街の緑化等の実施	
○	(新)有馬川親水広場のリニューアルを契機とした賑わい創出	7
○	(拡)国登録有形文化財「湊川隧道」の保存・活用に向けた取組	8
○	(新)明石海峡大橋・舞子公園を活用した映画上映会の開催	9
○	(拡)農の神戸ブランド創出作戦	10
	・(新)「農都・神戸フェア(仮称)」の開催	
	・新ジャンル・チャレンジプロジェクトの推進	
○	神戸アグリーンバウンド推進プロジェクトの展開	11
○	河川における安全対策や地域防犯活動の推進	12
○	六甲山イノシシ被害対策の推進	13
○	神戸市民との対話や地域づくり活動応援による県政の推進	14
○	神戸地域ビジョンの推進	15

神戸県民センター

2020(令和2)年度 神戸県民センター主要施策の概要

① 神戸の魅力を活かした賑わいづくり 85,995 千円

- (新)「ミュージアムロード&HAT」アートプロジェクト
 - 現代アート作品の設置による一大アートゾーンの形成
 - アート作品展示やマルシェ等による街角芸術祭の開催
- (新)六甲山ツーリズム推進プロジェクト
 - ビジターセンター自然体験シアターを活用した六甲山の魅力発信
 - 六甲山ヒルクライム大会(仮称)開催に向けた調査・検討
- (新)神戸西部3都(新開地・兵庫津・新長田)の魅力発信
 - 見所ガイドマップの作成、1dayウォークイベントの開催
- (拡)神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出
 - 女性向け落語体験、外国人向け日本文化体験プログラムの実施
- (新)行政と地域の連携による新長田のまちの活性化
 - 合同庁舎開設1周年記念イベントの開催、商店街の緑化等の実施
- (新)有馬川親水広場のリニューアルを契機とした賑わい創出
- (拡)国登録有形文化財「湊川隧道」の保存・活用に向けた取組
- (新)明石海峡大橋・舞子公園を活用した映画上映会の開催

② 農都・神戸の推進 10,164 千円

- (拡)農の神戸ブランド創出作戦
 - (新)「農都・神戸フェア(仮称)」の開催
 - 新ジャンル・チャレンジプロジェクトの推進
- 神戸アグリインバウンド推進プロジェクトの展開

③ 安全・安心な地域づくり 10,600 千円

- 河川における安全対策や地域防犯活動の推進
- 六甲山イノシシ被害対策の推進

④ 対話と協働による地域づくり 13,241 千円

- 神戸市民との対話や地域づくり活動応援による県政の推進
- 神戸地域ビジョンの推進

（新）「ミュージアムロード&HAT」アートプロジェクト

(1) 事業目的

三宮再開発等都心部の魅力づくりの進展を踏まえ、都心に近接している県立美術館を核として、県・神戸市連携のもと、南北のミュージアムロードに加え、東西のHAT神戸エリアに現代アート作品の設置や各種イベントを実施し、一層の街の賑わいと芸術・文化の振興を図る。

(2) 事業概要

① 現代アート作品の設置

ア 新たなシンボル作品の制作・設置

PEASE CRACKER、Sun Sister に続く、新しいシンボルとなる作品を制作、設置する。

イ 六甲ミーツアートとの連携

毎年秋に開催される六甲ミーツアートの会期終了後の作品から選定して、設置する。

② 街角芸術祭の開催

ミュージアムロード周辺で活動する作家による作品展示やマルシェなど芸術イベントを開催する。

③ ミュージアムロード&HAT活性化連携会議（仮称）の設置

ミュージアムロードとHAT神戸エリアにおいて、行政、地域団体、民間企業等で構成する連携会議を設置し、連携しつつ一体となって街の活性化に取り組む。

(3) 予算額

18,100千円（地域創生推進費）



【ミュージアムロードの芸術作品&HAT神戸なぎさ公園エリア】

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課長 (氏名) 辻 恵	電話番号	078-647-9083

(新) 六甲山ツーリズム推進プロジェクト

(1) 事業目的

六甲山ビジターセンターに設置した、六甲山の自然を臨場感あふれる映像で体感できる『六甲山自然体験シアター』を活用し、四季折々の魅力を広く発信するとともに、六甲山をフィールドにしたヒルクライム大会の開催に向けた調査・検討などを進め、六甲山ツーリズム人口の拡大につなげる。

(2) 事業概要

① 「六甲山自然体験シアター」を活用した六甲山の魅力発信 ア シアター完成イベントの開催とPRの実施

六甲山ビジターセンターにおいてシアターお披露目イベントを開催するとともに、内外に広くシアターをPRする。

時期：令和2年春



【シアターイメージ】

イ ハイキングイベントの開催

シアターで紹介する絶景スポットなどを実際に訪れ、六甲山の自然を体感できるハイキングイベントを開催する。

ウ シアター映像コンテンツの充実

春から夏の六甲山の自然や新たなハイキングルートを撮影した映像コンテンツを追加作成する。

《六甲山自然体験シアター》

視野を覆う270度の映像と床面映像で、六甲山/摩耶山/布引/再度山の各ゾーンの見どころや自然を映像体験できる。(多言語対応)

六甲山ビジターセンター内に設置(幅4m、奥行2.5m、高さ2.5m)

② 六甲山ヒルクライム大会(仮称)開催に向けた調査・検討

ヒルクライム大会開催に向け、ルートや課題の調査検討を行う。

- ・調査内容：ルートの設定、実施計画・警備計画・基本計画の策定
- ・開催予定：令和4年春又は秋

(3) 予算額

10,050千円(地域創生推進費)

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課 班長(県民担当) (氏名) 渡邊 優子	電話番号	078-647-9090

(新) 神戸西部3都 (新開地・兵庫津・新長田) の魅力発信

(1) 事業目的

大衆演芸の文化が息づく新開地、県庁発祥の地であり多数の歴史的遺産を有する兵庫津、震災復興のシンボルであり県市合同庁舎が整備された新長田の市西部地区3都は、それぞれに豊かな個性とともに発展してきた地域であり、これら地域の魅力を一体的に発信することにより、地域の交流と集客の活性化に取り組む。

(2) 事業概要

① 見所ガイドマップの作成

3都(新開地、兵庫津、新長田)の見所を一体的に掲載したガイドマップを作成する。

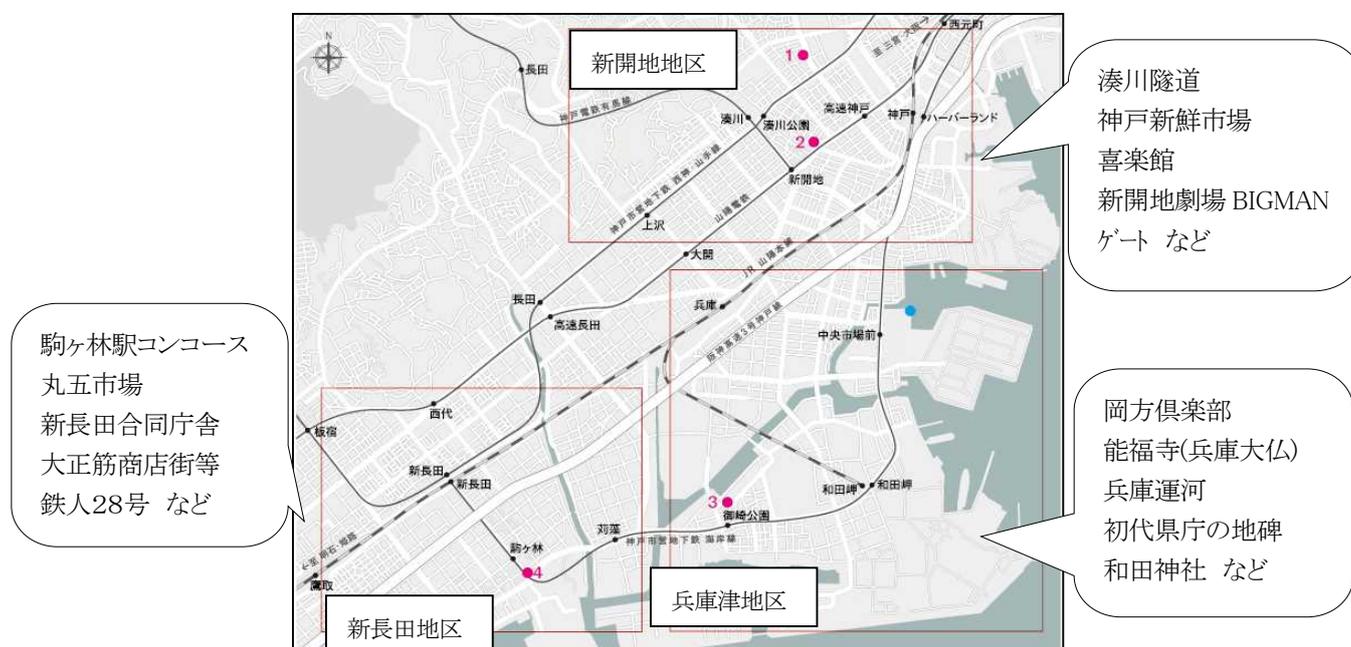
② 3都をめぐる1 day ウォークイベントの開催

地域事情に精通したガイドの解説を聞きながら、1日で3都をめぐるウォークイベントを開催する。

(3) 予算額

2,000千円 (地域創生推進費)

【神戸市西部3都の主な見所】



作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課長 (氏名) 辻 恵	電話番号	078-647-9083

(拡) 神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出

(1) 事業目的

平成30年7月、約40年ぶりに復活した大衆演芸場「神戸新開地・喜楽館」を交流・集客拠点とし、地域の賑わいづくりに取り組む。

(2) 事業概要

① ひょうご県民寄席の開催

ア 県民寄席の開催

地元出身落語家による兵庫県を題材とした演目を上演する。
実施時期：7月

イ 親子落語鑑賞会の実施

喜楽館を支えるファンを育成するため、県内の小中学生の親子を演芸場に招待する。
実施時期：夏休み、春休み等

② (拡) 喜楽館利用促進を通じたまちの賑わいづくり

ア 演芸場貸館利用の促進

県内在住の高校・大学生が喜楽館で落語公演を行う場合の貸館料を支援する。

イ (新) 女性向け落語体験の実施

地域団体と連携し、情報発信力のある女性に落語を体験してもらい、その口コミ等により落語の楽しさを広めて女性ファンを開拓する。

ウ (新) 外国人向け日本文化体験プログラムの支援

日本の伝統芸能である落語や新開地のまちあるきを体験するツアーの開催など、外国人を新開地に呼び込むための取組を支援する。

(3) 予算額

3,350千円 (地域創生推進費)



【神戸新開地・喜楽館】

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課長 (氏名) 辻 恵	電話番号	078-647-9083

(新) 行政と地域の連携による新長田のまちの活性化

(1) 事業目的

新長田合同庁舎開設を契機として設置した「新長田合同庁舎地域連携会議」において、行政と地域の緊密な連携による賑わいづくり等の取組を本格的に推進し、まちの活性化を図る。

(2) 事業概要

① 新長田合同庁舎地域連携会議及び兵庫県・神戸市連携会議の運営

地域の行事や活動の情報共有、地域連携活動の検討・実践を行う。

② 地域連携活動の実践

ア 新長田合同庁舎開設1周年記念イベントの実施

- ・神戸生活創造センターでの地元ゆかりの演奏家、プロの楽団によるコンサート
- ・地元団体による踊り等の一芸披露 等

イ 商店街や地域団体が実施する集客イベント等との連携

- ・鉄人28号イベントや鉄板こなもん祭り、まちの文化祭等の地元で行われるイベントへの参画（はばタンによる県政PR、新長田PRコーナーの設置等）

ウ 商店街における緑化事業の展開

エ 共同クリーンアップ作戦の実施 等

(3) 予算額

1,650千円（地域創生推進費）



【新長田合同庁舎】

(参 考) 新長田合同庁舎地域連携会議の概要

区 分	内 容 等
目 的	新長田合同庁舎への県・神戸市関係機関の移転を契機として、行政(職員)が地域に溶け込み、行政と地域が連携してまちの活性化を図る。
構 成 員	<ul style="list-style-type: none"> ・入居機関：神戸県民センター（県民交流室、神戸県税事務所）、神戸生活創造センター、神戸市税務部、県住宅供給公社神戸事務所、神戸すまいまちづくり公社 ・地域団体：(株)くにづか、新長田まちづくり(株)、(株)神戸ながたTMO、長田区自治会連絡協議会、長田区連合婦人会 ・関係機関：神戸市市街地整備部、神戸市商業流通課、神戸市長田区役所、ふたば学舎、神戸常盤大学
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・構成員の行事や地域活動の情報共有 ・行政と地域による連携活動の検討・実践

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 総務防災課班長 (企画防災担当) (氏名) 伊東 政彦	電話番号	078-647-9070

(新) 有馬川親水広場のリニューアルを契機とした賑わい創出

(1) 事業目的

有馬温泉街を流れる有馬川の親水広場において、老朽化対策や観光集客対策としてリニューアル整備を進めており、全体計画のうち令和2年5月の親水広場フラット化整備の完成を契機に、新たに賑わいイベントや伝統文化の継承を支援することで、賑わいの創出に取り組む。

(2) 事業概要

① 内容

ア 親水広場の整備

- ・ライトアップ、多言語表示の避難誘導看板等の設置
- ・河川内遊歩道の延伸
- ・避難階段の増設

〔 R2年5月：親水広場及びライトアップ完成
R4年3月：遊歩道及びライトアップ等完成 〕

イ 地域活動への支援

親水広場を活用した賑わいイベントや有馬温泉伝統文化の継承・活性化を支援

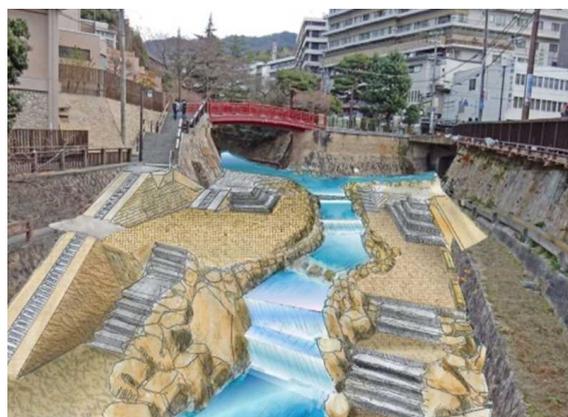
- ・地元観光団体が親水広場を活用して実施するイベントに対する支援
- ・有馬温泉の伝統文化（芸妓）である舞踊・囃子等の技能向上に向けての支援

② 事業期間

平成30年度～令和3年度

(3) 予算額

- 11,800千円（地域創生推進費）
- 70,000千円（公共事業河川改良費）



【親水広場完成イメージ】

作成部局	神戸県民センター 神戸土木事務所		
担当者	(役職) 河川課長 (氏名) 田中 孝行	電話番号	078-737-2157
作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課長 (氏名) 辻 恵	電話番号	078-647-9083

（拡）国登録有形文化財「湊川隧道」の保存・活用に向けた取組

（1）事業目的

湊川隧道は、明治34年（1901年）に竣工した日本で初めての近代河川トンネルであり、地域の文化を継承する近代土木遺産として、地域の人々が運営する「湊川隧道保存友の会」と連携して一般公開（毎月1回）事業や「土木の日」にあわせた「湊川隧道通り抜け」イベントを継続して行っている。

平成31年3月に国の登録有形文化財に登録されたことを受け、新たな保存・活用の取組を実施するとともに、公開拡大に向けた利便性・安全性の向上を図る。

（2）事業概要

① 定期一般公開と土木の日通り抜けイベントの開催

一般公開、通り抜け事業の実施、SNS等を活用した情報発信

② （新）地元企業との連携による保存・活用

日本酒貯蔵事業の協定締結・試行（県・地元企業・地域団体による協定）
「湊川隧道の保存・活用に向けた県と企業等との連携協定」

③ （新）公開エリア拡大に向けた施設の補修・整備

公開エリアの拡大に向けた補修・整備計画の策定、整備・補修工事の実施

④ （新）新たな保存・活用の体制づくり

新たな活用の試行や公開エリア拡大等を踏まえた保存・活用の体制づくりの検討

（3）予算額

4,100千円（地域創生推進費）



【湊川隧道ミニコンサート】

作成部局	神戸県民センター 神戸土木事務所		
担当者	(役職) 所長補佐 (企画調整担当) (氏名) 山田 裕紀	電話番号	078-737-2382

(新) 明石海峡大橋・舞子公園を活用した映画上映会の開催

(1) 事業目的

県立舞子公園の芝生広場において、映画発祥の地神戸を踏まえ、世界最大の吊橋「明石海峡大橋」の神戸側アンカレイジ（橋台）をスクリーンとする映画上映会を開催し、兵庫や神戸の見所を発信、県政のPRとともに内外の一層の集客を図る。

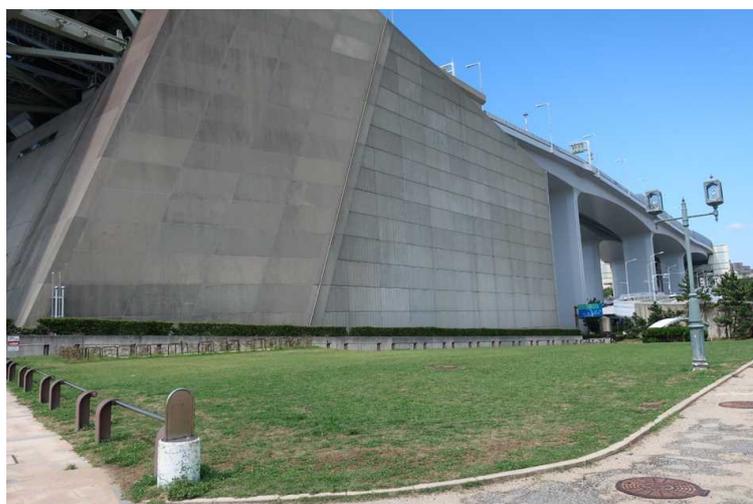
(2) 事業概要

県立舞子公園における映画上映会の開催

- ・ 上映場所：県立舞子公園芝生広場
明石海峡大橋神戸側アンカレイジ東面をスクリーンに活用
- ・ 上映規模：スクリーン大きさ 縦7m×横13m
(神戸シネコン最大クラス規模)
- ・ 上映時期：夏休み期間中のイベント開催日

(3) 予算額

2,000千円（地域創生推進費）



【舞子公園芝生広場と明石海峡大橋アンカレイジ】

作成部局	神戸県民センター 神戸土木事務所		
担当者	(役職) 所長補佐 (企画調整担当) (氏名) 山田 裕紀	電話番号	078-737-2382

(拡) 農の神戸ブランド創出作戦

(1) 事業目的

神戸産農畜水産物の高い品質と「神戸」の高い知名度を活かし、生産拡大や販路拡大、神戸特有の農畜水産物を使った加工品開発等の取組を支援するとともに、その取組をPRすることにより新たなブランド化を図る。

(2) 事業概要

① (新)「農都・神戸」フェア(仮称)の開催

- ・農の神戸ブランド創出作戦から生まれた加工品等新商品などのPR
- ・神戸産農産物の直売
- ・神戸産農産物のブランド化と技術力強化に向けた県の取組紹介

② 農業者等の新ジャンル・チャレンジプロジェクトの推進

神戸産農畜水産物のブランド力を高めるため、農業者等が企画提案する農畜水産物を使った加工品等新商品の開発、新たな販路開拓、異業種との連携など、新ジャンルへのチャレンジを支援する。(5団体)

③ 神戸オリーブ復活プロジェクト

日本最初のオリーブ栽培地である神戸でのオリーブ復活を目指し、植栽地の栽培環境調査、オリーブ祭の開催など市民参加による収穫・管理、企業や大学と連携した商品開発を支援する。

④ 有馬山椒生産拡大プロジェクト

地域特産物として有馬山椒の定着を図るため、安定生産に向けた栽培管理、消費や販路の拡大とともに、需要の動向を踏まえた生産拡大方策等の取組を支援する。

(3) 予算額

4,764千円 (地域創生推進費)



【有馬山椒】

作成部局	神戸県民センター 神戸農林振興事務所		
担当者	(役職) 副所長 (氏名) 藤原 誠	電話番号	078-361-8549
作成部局	神戸県民センター 神戸農業改良普及センター		
担当者	(役職) 所長補佐兼地域課長 (氏名) 山内 裕人	電話番号	078-965-2102

神戸アグラインバウンド推進プロジェクトの展開

(1) 事業目的

神戸市内の観光農園等に外国人観光客を受け入れるため、神戸アグラインバウンド推進協議会（神戸市、JA 兵庫六甲、県民センター）のもと、都市と農業が隣接する強みを活かしたアグラインバウンドによる地域の活性化と生産振興を図る。

(2) 事業概要

① 事業主体

神戸アグラインバウンド推進協議会（神戸県民センター、神戸市、JA）

② 事業内容

ア 外国人観光客誘致に向けた交流活動支援

農村地域の食や文化などの農村体験モデルツアーの企画

イ 外国人観光客受入農園のサービス向上支援

- ・トイレの洋式化や多言語案内板、暑熱対策などのストレスフリー化に向けた整備
- ・受入農園等のサービス向上研修の開催

ウ 海外に向けた情報発信支援

ホームページ（Harvest KOBE）による多言語情報発信（6カ国語対応）

(3) 予算額

2,000千円（地域創生推進費）



【いちご狩りを楽しむ外国人観光客】

作成部局	神戸県民センター 神戸農林振興事務所		
担当者	(役職) 副所長 (氏名) 藤原 誠	電話番号	078-361-8549
作成部局	神戸県民センター 神戸農業改良普及センター		
担当者	(役職) 所長補佐兼地域課長 (氏名) 山内 裕人	電話番号	078-965-2102

河川における安全対策や地域防犯活動の推進

(1) 事業目的

河川の安全利用を図るため、回転灯、看板、横断幕等による注意喚起の強化や危険情報の発信、啓発に取り組むとともに、河川への愛着心を深め良好な河川環境の保全につながる地域住民活動を支援する。

また、地域での見守りを強化し、犯罪の抑止力を高めるための地域団体が行う防犯活動への支援により、安全・安心な地域づくりを推進する。

(2) 事業概要

① 河川における安全対策

ア 横断幕の設置

回転灯の運用基準を記載した横断幕を夏期に設置

イ 「川の安全利用」啓発ポスターの募集、掲示

市内小学生から啓発ポスターを募集、次年度のポスター図案として活用

ウ 地域住民による河川ふれあい活動への支援

河川環境の学習や保全活動、河川を主体とした地域交流活動に対し支援

② 地域防犯活動の推進

地域団体が行う見守り活動や地域安全マップの作成、防犯講習会などの防犯活動に対し支援

(3) 予算額

6,900千円（地域創生推進費）



【河川清掃（河川ふれあい活動）】

作成部局	神戸県民センター 神戸土木事務所		
担当者	(役職) 所長補佐（企画防災担当） (氏名) 山田 裕紀	電話番号	078-737-2382
	(役職) 河川課長 (氏名) 田中 孝行		078-737-2157
作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課 班長（県民担当） (氏名) 渡邊 優子	電話番号	078-647-9090

六甲山イノシシ被害対策の推進

(1) 事業目的

神戸市内では、イノシシによる市街地での生活被害や農村地域での農作物被害が依然として続いている。

このため、防護、捕獲、普及啓発を柱とする総合的な対策を実施し、被害の低減を図る。

(2) 事業概要

① 防護

ア 生活環境被害対策

- ・人身被害等の緊急事態に対処する「イノシシ緊急対策協力員」の配備
- ・市街地への侵入を防止するために設置した山ぎわの防護柵の維持管理

イ 農業被害対策

- ・鳥獣被害防止総合対策事業による防護柵の設置にかかる経費の支援

② 捕獲

猟期外（4月1日～11月14日）で被害が発生している地域での積極的な捕獲

③ 普及啓発

ゴミ出しマナーの改善や餌付け禁止の注意喚起等を広報誌やパネル展示等により啓発

(3) 予算額

3, 0 0 0 千円（地域創生推進費）

8, 1 9 3 千円（野生動物保護管理費(鳥獣被害防止総合対策事業)）



【ゴミをあさるイノシシ】

作成部局	神戸県民センター 神戸農林振興事務所		
担当者	(役職) 森林課長 (氏名) 上床 雄治	電話番号	078-361-8553

神戸市民との対話や地域づくり活動応援による県政の推進

(1) 事業目的

神戸市民と直接意見交換することを通じて、市民の声を県政に反映するとともに、身近なものとして認識してもらうことで県政への参画を一層促進する。

また、地域団体の創意工夫による地域特性を活かし、地域で協働した取組に対して助成を行い、地域の活性化を図る。

(2) 事業概要

① さわやかフォーラム

主要な市民団体ごとに活動報告や取り巻く課題についての意見交換を行う。

- ・神戸市自治会連絡協議会
- ・神戸市婦人団体協議会
- ・(一社)神戸市老人クラブ連合会
- ・(一社)神戸青年会議所

② 県政懇話会

市内各区において、地域団体のリーダーを対象に県民センターが取り組む事業について説明し、地域の課題や要望等についての意見交換を行う。

③ 神戸地域活動応援事業

地域団体が行動力を高め、社会的活動をより活発に展開することを通じて、地域活動の充実強化と、コミュニティの活性化につながるよう、地域団体の創意工夫による地域特性を活かし、地域で協働した取組に対して支援する。

(3) 予算額

6,300千円（地域創生推進費）

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 総務防災課班長(企画防災担当) (氏名) 伊東 政彦	電話番号	078-647-9070

神戸地域ビジョンの推進

(1) 事業目的

神戸地域ビジョンがめざす地域の将来像「楽しいまち・神戸」の実現に向けて、神戸地域ビジョン委員会の各グループが取り組む実践活動等を支援し、ビジョンの推進を図る。

(2) 事業概要

① 神戸地域ビジョン委員会の活動支援

第10期ビジョン委員（任期：令和2年4月～令和4年3月）が取り組むグループ活動の経費等を支援する。

【参考】第9期（任期：平成30年4月～令和2年3月）のグループ活動

グループ名	主な活動
みんなでつながり支えあう会	高齢者等が安心・健やかに暮らしていくための活動
すこやかグループ	青少年を健やかに育てるための活動
農都・神戸グループ	地域の農業・漁業等の推進
地球いたわりグループ	地球温暖化防止の理解を深める啓発活動
六甲山グループ	六甲山を市民に親しんでもらうための活動
グローカルグループ	神戸に暮らす外国人との多文化交流
みなと・元町おしゃれグループ	神戸元町商店街界隈の活性化
歴史・文化発見隊	歴史・文化遺産の再発見や魅力発信
のーすこうべグループ	神戸市北部の魅力発信
Kobe ビジョンひろめ隊	ビジョン委員会の広報
ユニバーサルデザイングループ	ユニバーサルデザインの推進

② 神戸地域夢会議の開催

神戸市民とビジョン委員が共に地域の課題や地域ビジョン実現のための取組等について意見を交わす場として開催する。

③ ホームページによる情報発信

ビジョンの内容や各グループによる活動状況などをホームページにおいて発信する。

④ 新地域ビジョンの策定

社会の激変が見込まれる中、より地域らしさが全面に出るような将来像の提示に向けて、新ビジョン策定のための検討を行う。

(3) 予算額

4, 242千円（地域創生推進費）

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 班長 (ビジョン担当) (氏名) 西川 理	電話番号	078-647-9075